

令和2年全国自治体広報コンクール



入選(広報紙部門・市の部)

広報ひらど平成31年3月号

地方自治体などの優れた広報作品を表彰する令和2年全国広報コンクールにおいて、広報ひらど平成31年3月号が広報紙部門・市の部で入選しました。講評では「執筆者の思い入れが伝わるとともに、地域活性化に取り組む春日集落の人たちの姿がよく見えた」と評価されました。

令和元年度長崎県特産品新作展



最優秀賞(菓子・スイーツ部門)

MANGETSU
firando

創意工夫にあふれた新しい特産品を一堂に集め、県民に紹介するとともに、優れたものについて顕彰を行うことで、県内事業者の新商品の開発意欲を促進し、ふるさと産業の振興を図ることを目的に開催された新作展において、菓子・スイーツ部門で最優秀賞を受賞されました。

平戸海上保安署人命救助感謝状



左から
あやか りょういち あやか こうき あやか ひろあき
綾香 良一さん・綾香 幸城さん・綾香 宏章さん
(主師町) (主師町) (岩の上町)

3月に佐世保市から操業していた漁船が、荒天のため館浦漁港に避難しようとした際、誤って座礁。現場が、綾香さんの会社の近くだったため、すぐに急行し、船員のけがの有無や、船体を傷めないように固定。満ち潮のタイミングで救出するなど人命救助に尽力されました。



左から
たぶち かんじ むらた たいが
田淵 寛治さん・村田 大賀さん
(獅子町) (獅子町)

3月に獅子漁港近くの岩場で、釣り客が高波に流され海に転落。地元自治会の会合で事故の一報をきき、田淵さんと村田さんが居合わせた消防署員と警察官とともに漁船で海へ出航。当時、海上風警報が発令され3~4mの高波が押し寄せる中、人命救助に尽力されました。

危険業務従事者叙勲(瑞宝双光章)

(警察功勞)



ついで しんじ
筒井 伸児さん (大久保町)

「自分は当たり前のことをただけです。先輩、同僚、家族など周りの人たちの支えのおかげです」

昭和41年に、長崎県警察に採用後、42年という永きにわたり、警察官としての職責を全うし、離島など10カ所以上の地域で治安維持などに尽力。長崎大水害、雲仙普賢岳噴火の際は、最前線の現場で警備業務などに尽力されました。

春の叙勲

および

各種表彰者

地方自治や消防などの分野で長年にわたる功勞や社会貢献をたたえる「令和2年春の叙勲」が4月29日に発令されました。併せて、警察や自衛隊など危険性の高い業務に長年従事した人に贈られる「第34回危険業務従事者叙勲」も発令されました。

そのほか、日ごろからの努力の成果が実を結び、表彰や人命救助に尽力された皆さんを紹介いたします。

瑞宝単光章

(消防功勞)



にしおか まさゆき
西岡 正幸さん (生月町)

「同僚、消防団関係者、各関係機関の皆さんのご指導ご鞭撻に、心より感謝します」

昭和50年4月1日、平戸市消防署に入署以来、38年という永きにわたり、消防署員の職責を自覚し、職務遂行にあたり、署員の指導育成、技術向上などのほか市民への積極的な防火啓蒙などに尽力されました。

瑞宝単光章

(消防功勞)



せと ひろみ
瀬戸 弘海さん (岩の上町)

「諸先輩方、同僚、仲間の支えのおかげで身に余る賞をいただき、感謝しています」

昭和40年1月1日、平戸市消防団に入団以来、34年という永きにわたり、消防団員としての職責を自覚し研鑽努力を惜しむことなく、常に率先して防火防災の任にあたり、平戸市消防団の発展に大きく貢献されました。